




社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

「福祉だより信州」は共同募金の
配分金で発行されています。 

福祉だより 信州

昭和27年1月11日
第三種郵便物認可第779号
令和2年9月25日発行
(毎月25日発行)

社会福祉 HERO'S vol.05

子どもを真ん中に地域の未来を見据える

詳しくは巻末をご覧ください。



特集

新型コロナウイルス
感染症対策と福祉・介護現場

No.

779

2020 10月号

「新型コロナウイルス」 感染症対策と福祉・介護現場

緊急就労支援事業による転職先

前職	福祉	農業	その他
	製造	4	6
宿泊	3	3	3
飲食	2	1	2
福祉	7	0	0
運送	0	0	0
自営	1	7	3
その他	18	11	8
計	35	28	24
合計		87	

令和2年6月1日～8月31日

同事業は、新型コロナウイルスの影響による失業者等を支援するため県社協等が実施しています。

福祉従事者は、医療と連携して感染症対策を徹底しながら、利用者の「ふだんの暮らし」を守るために働き続けています。

長らく福祉・介護人材の不足が課題となっていますが、新型コロナウイルスの影響により各分野の求人が減少するなかで、福祉・介護の求人に改善の兆しもみられています。

新型コロナウイルス感染症対応と福祉・介護現場の今の状況を取材しました。

手探りで感染症対策に 取り組む福祉現場

長野県は、9月16日、感染症対策のレベルを引き下げました。

長野県内の福祉現場では、手探りで感染症対策に取り組みつつ、これまで幸いにもクラスターに該当するような感染拡大を防ぐことができました。

この裏には、福祉現場の感染症対策の努力をはじめ、様々な要因が絡んでいると考えられます。

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 受付はじまる

医療分野で先行して交付されていた新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の申請は、介護・障害分野でも受付が開始されました。事業内容としては、

1. 感染症対策を徹底した上でサービスを提供した事業所への経費支援
2. 介護・障害者福祉サービス事業所に勤務する職員への慰労金支給
3. サービスに向けた在宅サービス事業所への支援

となっています。詳しくは、長野県のホームページをご覧ください。

福祉従事者にもエール 「いいね」を！

表のとおり、緊急就労支援事業による雇用先をみると、「福祉分野」が35件と最も多くなっており、うち、80%が、異業種からの転職となっているなど、「コロナ不況」と言われるなかで、福祉・介護の仕事を選ぶ人が、少し増えてきている実感があります。

このような情勢をとらえて、11月3日の介護の日にあわせて、オンラインで開催する信州ふところフェスティバルでは、福祉介護職場のふだんの仕事の1コマをInstagramでPRする「Instagram動画をInstagramでPRすることになりました。

私たちの取り組みをより多くの県民にアピールし、たくさんさんの「いいね」をもらいましょう。



寄稿

社会福祉法人上伊那福祉協会の取り組み

社会福祉法人上伊那福祉協会
事務局長 小林和博氏



入居者、職員を感染症から守るために、対応は一番初めに始めて、最後に解除する

本法人は、上伊那地域で特別養護老人ホーム8施設、養護老人ホーム2施設などを経営する社会福祉法人です。

新型コロナウイルス感染症への対応においては、「対応は一番初めに、解除は一番最後に」を方針として、取り組んできました。

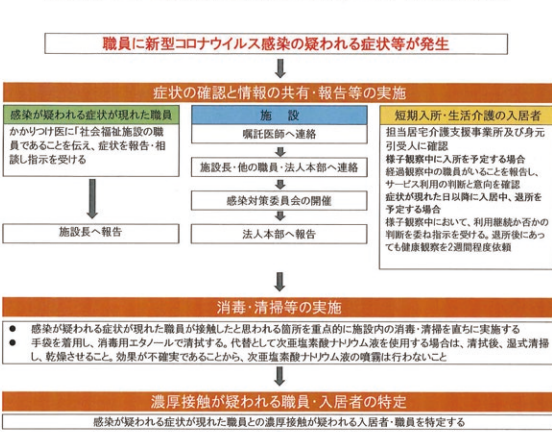
令和2年2月21日、法人本部から各施設へ新型コロナウイルスに伴う法人対応について（第報）を通知。

内容は、面会の一部制限や多床室利用者の面会場所の配慮、入館時ルール（手指消毒やマスクの徹底、職員の出勤時検温、シヨートステイ利用者入所時の検温等）、職員の県外出張は原則として控える等、インフルエンザと併せて感染症予防に努める内容でした。

2月25日、隣接の松本保健所管内で感染者が確認されたことから感染症対策を強化。

3月30日、飯田保健所管内で感染者が確認された際には、新型コロナウイルス感染症が身近に迫っている実感をうけたこともあり、面会やシヨートステイの利用等の制限や休止、職員の出張や研修、施設内行事の中止（当面9月末まで）など段階にあわせた対応策を整理しました。

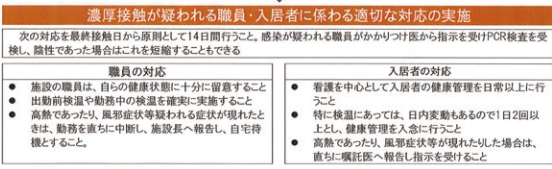
新型コロナウイルス感染が疑われる症状等が現れたときのフローチャート
（職員に新型コロナウイルス感染が疑われる症状等が現れたときの対応マニュアル 令和2年4月15日施行）



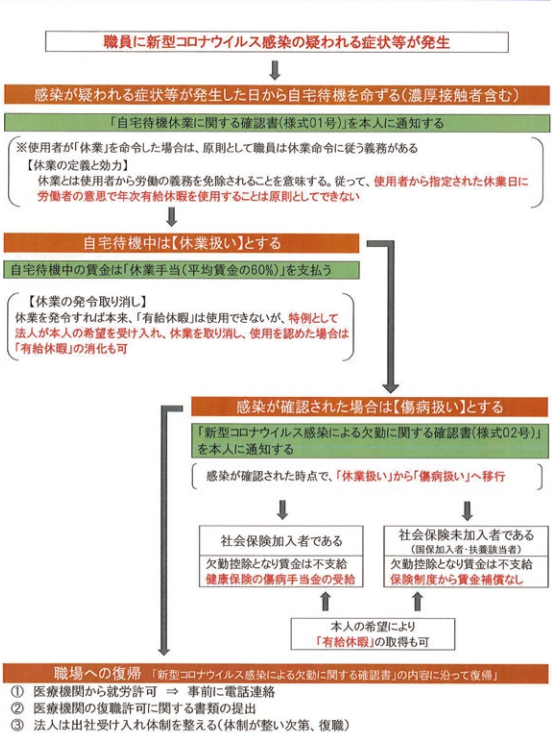
4月15日、職員に新型コロナウイルス感染が疑われる症状が現れた時のマニュアルを作成、早期対応とクラスター予防に努めてきました。

また、ゴールデンウィークで首都圏からの帰省や往来が増えるにあたり感染拡大のリスクも高まるなか、面会希望への対応として、タブレットによるWEB面会や、ご家族へ近況報告のお手紙づくりなど、つながり続けられるよう各施設で工夫してきました。

5月25日緊急事態宣言解除にあたり、全国の感染症発症状況に応じて面会やシヨートの利用等について制限の緩和を实



新型コロナウイルス感染が疑われる症状等が現れたときのフローチャート(労務編)



施しました。

7月21日からは国内第2波の感染者増に備えて、制限の基準を直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者があった都道府県と、県内では警報が発令されている地域への往来に移行しました。

現在も、定期的な清掃換気の徹底、入居者職員ともに三蜜を避けた生活を心がけながら入居者へのサービスを提供しています。

職員への労務休みの基準について

新型コロナウイルス感染が疑われる症状が発生した場合は、4月15日付の本法人マニュアルに基づき対応しています。

濃厚接触の疑いを含め陰性が確認されるまでは原則出勤停止。この間は休業手当で

対応。もし感染が確認された場合は、傷病手当へ切り替えをします。ご本人の希望がある場合は有給対応も可能としています。

不要不急な外出(県外や県内では警報以上の地域)は引き続き控えるよう依頼し、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が2.5人を上回っている都道府県(県内)では特別警戒以上へ往来した場合は原則2週間の自宅待機としています。

県内施設でクラスター発生した場合の応援体制について

各施設から1〜2名を県に登録して職員派遣できる体制をとっています。クラスターは他人事ではなくお互い様で対応できるように取り組んでいます。

II 「ともに創る」を実践する

⑥ 福祉を支える人を「育てる・支える」仕組みの充実

◎福祉人材の確保・育成・定着のため、地域を基盤に福祉関係者の協働による取組を推進します

■ 取組イメージ

福祉を支える人を「育てる・支える」仕組みの充実



福祉を支える人を「育てる・ささえる」仕組みの充実のため、社会福祉協議会と社会福祉法人が連

携して、地域での福祉教育や福祉の仕事体験に継続的に取り組み、福祉全般や福祉職場に対する理解の促進に取り組むなど、福祉事業者、福祉職能団体、介護福祉士等の養成校や大学等による協働の取組を推進してまいります。

りんご通信

令和元年東日本台風災害 復興の取り組み

公費解体前の家財等の搬出、清掃ボランティアが大活躍！（中野市）

中野市社会福祉協議会では、今夏、昨年の台風災害により家屋の解体が余儀なくされた方たちの家財等の搬出、清掃などをしていただけるボランティアを募集し、猛暑の最中でしたが活動を実施しました。

「コロナ禍だからやらない」ではなく「工夫をしながらできることをやる」に重点を置き準備を進めました。夏場ということもあり、感染症予防対策と併せて熱中症予防という二重の予防対応をする必要がありましたが、検温や手指消毒、三密を避ける対応、塩分補給と水分補給などできることを工夫し、リスクを下げながら行いました。

実施時期としてはお盆の前後ということで、大人のボランティアは仕事が休みにくく、学生のボランティアはコロナ禍のリスクへの懸念ということで参加が危ぶまれましたが、それでもこのボランティア募集に、市内だけではなく近隣の市町村からも想いを寄せ、集まっていた大人のボランティアチームや県内の大学生ボランティア、市内の高校・中学校のボランティアなどの協力があり、5日間で12件、延べ134名の方にご参加いただき実施することが出来ました。

今回のつながりを大切に、顔の見える支え合いの地域づくりにつなげていきたいと思っております。



活動終了後の集合写真



検温と簡易の飛沫防止シートによりコロナ対策



学生ボランティアとベテランが力を合わせます

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和2年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 入院中の手術		65,000円	
	保険金 外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社) TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)
 損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK19-12918 2020.2.10作成)

令和2年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶ 年額保険料(掛金)

定員		基本補償(A型)
補基本	1~50名	35,000~61,460円
備A型	51~100名	68,270~97,000円
付見	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
補舞		
償用	基本補償(A型)	
B型	保険料	
		[見舞費用加算] 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社) TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)
 損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

(SJK19-14131 2020.2.7作成)

福祉の職場説明会・就職相談会を開催しました

福祉人材センター

○福祉の職場説明会・就職相談会について

福祉人材センターでは、長野労働局、長野県等と連携し、福祉職への就職を考えている方、福祉・介護の仕事に興味のある方を対象に「福祉の職場説明会・就職相談会」を開催しています。8月には長野市・松本市・佐久市・飯田市の4会場で第1回目の説明会を開催し、132参加事業所に対し、300人の求職者・学生の方にご参加をいただきました。開催にあたっては、各ブースに飛沫防止の亚克力板を設置し、参加者全員にアルコール消毒・検温を実施するなど、新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底も図りました。

○参加事業所・求職者の声



福祉の職場説明会(佐久会場)の様子

<参加事業所側の声>

- 学生や仕事を探している方と直接話ができよかった。
- コロナ禍のなかで、精いっぱい配慮があつてよかった。
- 学生の参加が多くよかった。

<求職者側の声>

- いろいろと直接話し、相談にのってもらったことで、この先のビジョンが少し見えた。
- たくさんの施設の方と実際に会って話せるいい機会だと思った。
- 就職したいと思う事業所が見つかった。

○オンライン福祉の職場説明会

今年度は、コロナ禍の影響で会場への来場が難しい求職者のために「第1回オンライン福祉の職場説明会」も開催しました。特設サイト上に84の事業所の求人情報や事業所のPRなどを掲載しました。また、zoomを使ってのオンラインでの求職者と事業所担当者との相談会も実施しています。今後も会場型の職場説明会やオンラインでの説明会を通じて、求職者と事業所がつながる機会の提供を行っていきます。



○今後の予定

≪第2回福祉の職場説明会・就職相談会≫

- 長野会場：令和2年11月9日(月) ホテル信濃路
- 松本会場：令和2年11月12日(木) 松本市勤労者福祉センター
- ※新型コロナウイルス感染症予防等のため、会場の変更や中止となる場合があります。

≪第2回オンライン福祉の職場説明会≫

特設サイト掲載期間：令和2年11月9日(月)～12月18日(金)



オンラインでの説明会の様子

長野県社会福祉協議会 福祉人材センター

TEL:026-226-7330 E-Mail:jinzai@nsyakyu.or.jp



信州福祉・介護のひろば

http://fukushi-nagano.jp/





地域をはぐくむしあわせの種 ~大町市コットンサロン~

大町市の第2層中部エリア地域支え合い協議会では、「綿花を育てながら地域がつながること」をコンセプトに、昨年からしあわせの種プロジェクトを始めました。新型コロナウイルスの影響で今年は6月からスタート。地域のつながりをはぐくみ、地域の輪が広がっている活動を紹介します。



話も花咲く「ことことコットンウォーキング」

花が色づく9月、「ことことコットンウォーキング」は開催します。綿花を見ながら、「このウォーキングがあって友達になったよね!」「みんなで歩くと楽しいね」と、季節の花や野菜の話、料理の話、家族やペットの話などたくさん話が弾みます。

しあわせの種プロジェクトは、「綿花の種まき」「水やり」「収穫」「できた綿花でものづくり」「ウォーキング」や「サロン」など、様々な機会・タイミングで参加が可能。「これなら自分にもできるかな」「この日なら参加できる」「楽しそう!」

と男女関係なく参加は自由。種を中心に地域のつながりが広がります。人と人のつながりを楽しみに、「私たちにできることは何だろう?」と参加者みんなで考えています。このアイデアが詰まったしおりが作られ、立ち寄りポイントには個人の家庭や、企業、学校も含まれ、地域がつながっています。

はじまりは地域の話し合いから

「高齢になった時の地域の課題は何だろう?」と話し合いが行われました。その中のひとつが「地域の見守り」。他県の事例をヒントに、綿を育てて地域の見守りにつなげるしあわせの種プロジェクトがスタート。地元の近藤紡績所 大町工場で種を分けてもらい、配布しました。コットンサロンでは収穫した綿をつめた見守りコットンチャームを作成し、今後は市内の高齢者に配布し、ゆるやかな見守りにつなげる予定です。



ひとつひとつ手作りの見守りコットンチャーム



農具川沿いの綿花の畑

地域の皆さんに寄り添うコーディネーター

大町市社協生活支援コーディネーターの高橋さんは、「地域の皆さんが育てている小さな綿の種が、しあわせの種だったと沢山の方に感じてもらえるよう地域のつながりや支え合いの輪が広がっていくのが今の私の夢です」と話します。高橋さんは、ひとり一人の声に寄り添いながら地域に色々な種をまいています。



綿花が咲いている場所をマッピング

お問い合わせ先

社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 総務企画課地域福祉係
TEL.0261-22-1501

福祉の現場で活躍する
ヒーローたちをご紹介します。



木曾郡発達支援センター 中間教室「てまぐさ」(上松町)
左から 武居竹生さん、中西直代さん、
牧野裕子さん、古畑みゆきさん



webでも
ご覧になれます



教室のみんなでマスクを
手作りしました。



日々の体験で楽しみながら
スキルアップ。



穏やかに過ごしながら
寄り添って話します。



会議内容の細部まで検討します。

木 曾園域で、こどもの不適応支援を中心としながら、包括的に多機関連携で課題に対応する木曾郡発達支援センターの武居センター長にお話を伺いました。

Q センターを立ち上げた経過をお聞かせください。

A 私自身、特別支援学校や中学勤務を経て、学校での不適応に様々な背景や要因を持つお子さんたちを沢山見てきました。不登校生は年々増えており、適応指導教室の役割を担っている中間教室に通える子の数も限られている中で、もっと包括的に要因や背景を分析し具体的にアプローチできる専門性を担保したいという思いがあり、独自のセンター立ち上げにいたしました。

現在は発達支援センターの支援の一環として中間教室を位置付けています。

Q 木曾園域だからこそその仕組みですね。園域・広域で取り組む意義はなんですか。

A 町村単独では資源的にも厳しい面もあるため、園域の支援の中核機能をつくる必要性があり、この形が出来上がりました。また学校は地域の機関が、どんな専門性を持ち、どのように活用できるか、また、お子さんの課題に焦点化した支援体制をどのようにつくるかという視点をもったシステム

ムづくりに慣れていないのです。例えば、「障がい者支援センターや療育コーディネーターは具体的にどういう支援につながるのか」等です。本センターでは、そういった専門性や守備範囲を共有することもねらっています。

Q 学校側にも受援力は必要ですね。

A 福祉側からすると学校に入ること自体に壁のようなものがある中、本センターがハブ機能を持つことで「福祉×教育」や「医療×教育」といった形が作りやすくなります。学校教育にすべて委ねるのではなく、積極的に教育場面に福祉視点を組み込めるようにしたいと考えています。

Q 今後の展望をお聞かせください。

A 人材育成の課題Ⅱ地域存続の課題でもあります。様々な体験活動、学習・多世代コミュニケーションの場づくり等、子どもを次世代の中核に据えた地域コミュニティの創造にむけ、行政も含めた地域全体で取り組む機運を醸成したいと考え、チャレンジする姿勢を続けたいと思います。

●ご感想、お問合せ、
掲載希望等は下記へ
お寄せください。

長野県社会福祉協議会
総務企画部 企画グループ
TEL 026-228-4244
FAX 026-228-0130
E-mail kikaku@nsyakyo.or.jp

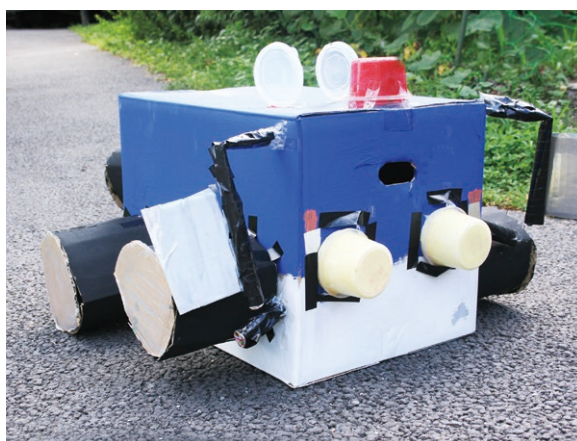
webでもご覧になれます

長野県 福祉・
社会福祉協議会 介護べり帖



長野県福祉研修
実施団体 きやりあねっと

信州福祉・
介護のひろば



ざわめくアート

『高速道路パトロールカー』

段ボール他 絵の具、粘着テープ

作者:宮下 宜績(みやした よしつぐ) 49歳
上田市在住

宮下さんは絵や、粘土の造形、墨書など多彩な表現をしてきたが、この数年段ボール箱や、針金、廃棄されるプラ容器などを使って、『車』づくりに励んでいる。絵などの表現も提案するのだが、頑固なまでに『車』なのである。これまで宮下さんがカッコいいと思った車を、車の雑誌やチラシを見ながら、身近にあるものを組み合わせて作り続けている。それを作り続ける理由とか、作ってどうしたいのかなんてことは、言葉では何も語ってくれない宮下さんだ。まあそんな質問も野暮なことだ。作りたいたいのだ。ニヤニヤしながら作っている宮下さんを見てると、自分がそれに乗って、カッコよく活躍している自分を、もしかして隣に好きな女性を乗せて、カッコよく走る自分を想像しているのだろうか？

(ながのアートミーティング 取材)